

園芸市場情報

平成30年8月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

8月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を上回るか！

果実類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

<今月の写真>

* 千葉県産「幸水なし」4JA合同試食宣伝会開催！ *

平成30年7月28日(土)大田市場において「千葉県産「幸水なし」4JA合同試食宣伝会」を、全農千葉県本部、千葉県、JAいちかわ、JA西印旛、JAいちほら、JA長生の主催で開催しました。

本年の気候は、2月の低温から一転して3月は高温となったことから、開花が平年より7~10日早く、その後も6月29日に関東が梅雨明け、各地での記録的な豪雨や高温、台風は東から西へと列島を横断するなど異例づくめです。

これらの影響もあり各産地の初出荷は、JA長生が7月20日、JAいちかわ、JA西印旛は7月23日、JA市原は26日となるなど、平年より4~10日早い滑り出しとなりました。

大田市場では、23日の福岡産に続き、数年前から盆前出荷に軸足を移した茨城産の試食が26日にあり、関東では2番目の試食会となりましたが、試食した買参人の方たちからは「千葉は最高だね」とのお言葉をいただき、「味が自慢の千葉の梨」の面目を保つことができました。

今年は、福岡産、佐賀産、茨城産と同時期の販売となります。芯腐れの混入など品質の低下や出荷情報のずれなどは命取りとなります。正確な情報と確かな品質で売り場を守り抜きましょう！



参加4JA（出席3JA）の関係者の皆様
味は最高です！今年もよろしくお願ひします！



4産地の試食ブースには、味を確かめようと
買参人や競り人の皆様が詰めかけました

C O N T E N T S (目次)

<p>I 青果情報 7月（中旬まで）の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 8月の見通し 今月の青果物 特集「日本なし」</p>	<p>1項</p>
<p>II 花き（切花）情報 7月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過） 8月の見通し（輪菊・ケイトウ） 6月の入荷量と単価の経過 <確定値></p>	<p>6項</p>
<p>III 千葉県内市場における園芸品の市況概況 6月の青果物と花き</p>	<p>7項</p>
<p>IV やっちゃんば閑話 屋根の上のニラ～芝棟のこと</p>	<p>8項</p>
<p>V 首都圏掲示板 暑い夏にキュウリを！「キュウリビズ®キャンペーン」 大和芋主産県の合同試食宣伝会が開催されました 千葉県産なしの出荷が今年も始まりました！ 平成30年度産なしの一斉消費宣伝を開催します</p>	<p>9項</p>

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：± 2%以内
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：± 3～5%
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：± 6～15%
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 6月下旬～7月中旬までの経過

気象 平成30年7月豪雨は各地に甚大な被害をもたらした。関東で6月29日に梅雨が明けるなど、今年は本格的な夏の到来が早く、高気圧に覆われて記録的な高温が続いている。

気温は、北海道北部を除き、全国的に平年よりも高かった。

降水量は、関東地方、北陸東部、東北南部で平年をかなり下回ったが、それ以外の多くの地点では平年より多くなった。

日照時間は、北海道と東北北部で少なく、関東地方をはじめとするそれ以外の地域では平年より多い地点が多くなった。

野菜類

入荷量 東京都中央卸売市場へは、関東産が中心の入荷となった。

「ねぎ」「キャベツ類」など関東産が中心の品目は、好天により入荷が前年を上回った。

主力が東北・北海道に移った「だいこん」「にんじん」は降雨や日照不足の影響等から入荷量が前年を下回った。

野菜全体では6月下旬から7月中旬までの入荷量は、124,212t（前年比100.4%）と前年並みだった。

相場 「だいこん」「きゅうり」「キャベツ類」など多くの品目で、価格が前年を上回った。「ばれいしょ類」は潤沢な入荷に加え業務加工筋の引合いが弱く、引き続き価格は前年を大幅に下回った。

野菜全体では6月下旬から7月中旬までの価格は、252円/kg（前年比105.4%）と前年をやや上回った。

果実類

入荷量 「すいか類」「メロン類」「りんご類」中心の出回りとなった。

入荷量は、「すいか類」は主力の関東産地が小玉傾向で、前年をやや下回った。「メロン類」は関東産地の入荷が前倒しとなり切上りが早まり、前年をかなり下回る入荷量であった。「日本なし類」は早出しの産地で開花が早まる中、ハウス物中心に潤沢な入荷となり、入荷量は前年を大幅に上回った。

果実全体では、6月下旬から7月中旬の入荷量は、29,939t（前年比94.2%）と前年をかなり下回った。

相場 価格は、入荷量が少なかった「すいか類」「りんご類」は前年を上回り、多かった「日本なし類」は前年を大幅に下回った。

果実全体では、6月下旬から7月中旬の価格が476円/kg（前年比103.0%）と前年をやや上回った。

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

平成30年6月下旬～7月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年23日・前年22日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	46,912	111.8	243	94.3	38,800	95.9	250	107.4	38,500	93.2	266	117.0	124,212	100.4	252	105.4
うち外国産	991	114.5	217	88.4	605	96.6	276	103.3	592	92.5	297	109.0	2,188	102.6	255	98.1
果実総量	10,690	104.9	506	110.4	9,002	83.5	475	101.7	10,247	94.8	445	96.6	29,939	94.2	476	103.0
うち外国産	1,778	121.7	241	96.9	1,494	97.3	250	104.1	1,591	103.2	244	100.0	4,863	107.2	245	100.2

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,883	106.0	95	84.9	2,322	82.6	89	106.8	2,277	75.0	136	191.8	7,483	87.4	106	120.0
にんじん	2,593	110.0	105	75.5	1,999	86.0	118	105.0	1,731	89.1	156	157.6	6,323	95.4	123	104.4
はくさい	2,560	121.8	82	96.7	2,345	107.5	63	125.6	2,401	119.3	61	115.1	7,306	116.0	69	110.1
キャベツ類	5,717	119.2	92	109.2	4,954	100.1	85	125.1	5,277	93.5	84	147.9	15,948	103.6	87	126.4
ほうれんそう	436	96.0	525	117.8	328	86.3	542	117.9	239	78.9	724	112.7	1,002	88.2	578	115.0
ねぎ	1,445	126.6	356	81.3	1,114	99.9	325	73.6	1,245	97.2	362	109.2	3,804	107.5	349	87.1
レタス類	3,378	100.3	137	118.6	3,498	110.8	107	110.4	3,176	99.5	127	111.2	10,052	103.5	124	113.2
きゅうり	2,564	105.4	324	135.6	2,146	104.0	312	129.4	2,241	87.4	441	168.4	6,951	98.5	358	144.4
なす	1,242	97.3	414	115.6	1,161	101.5	366	109.2	1,342	96.9	384	129.8	3,746	98.4	388	118.2
トマト	2,700	100.2	320	89.9	2,871	101.0	303	106.5	2,206	75.2	339	123.7	7,777	91.8	319	105.1
ピーマン	770	98.9	431	121.7	591	82.7	500	140.5	623	102.6	485	142.7	1,984	94.5	468	133.6
さといも	66	117.2	442	97.5	54	79.6	413	92.6	49	105.2	421	100.8	169	99.0	427	96.8
ぼれいしよ類	3,068	128.7	62	41.6	1,795	90.4	71	47.0	1,881	108.2	74	53.7	6,745	110.4	68	46.2
たまねぎ	4,597	157.2	75	75.1	2,858	102.4	88	87.1	3,196	113.4	92	96.6	10,651	124.8	83	84.6
生しいたけ	202	119.2	849	100.3	148	98.8	826	93.1	144	99.6	891	99.9	494	106.5	855	97.8
かぼちゃ	1,132	113.1	202	79.9	774	89.1	222	86.0	733	87.4	234	99.0	2,639	97.4	217	86.9
さやえんどう	37	106.6	1,034	96.9	33	83.1	985	120.7	13	55.5	1,152	129.1	83	84.9	1,033	111.8
かんしょ	502	97.3	230	105.3	365	74.2	235	118.3	381	79.5	261	132.9	1,248	83.9	241	117.6
かぶ	396	90.5	140	112.4	340	102.2	134	103.0	317	101.1	137	101.7	1,053	97.2	137	106.2
ごぼう	176	105.3	440	113.9	120	79.5	463	116.5	131	85.1	439	123.7	427	90.4	446	117.6
こまつ菜	408	110.6	279	93.3	363	99.8	267	125.7	360	90.2	251	108.7	1,130	99.9	266	107.7
こねぎ	183	109.2	724	104.4	149	95.2	812	113.9	159	94.6	962	115.0	490	99.8	828	110.6
糸みつば	47	114.4	356	98.1	40	92.6	367	104.4	53	123.9	439	116.7	140	110.2	390	107.4
しゅんぎく	30	82.6	599	150.3	22	80.9	556	138.0	19	99.3	886	116.6	71	86.0	663	136.9
にら	252	102.1	601	119.8	209	85.0	568	136.9	210	96.2	607	144.8	671	94.4	593	132.8
セルリー	281	122.8	261	81.8	249	97.4	240	83.8	273	93.3	243	104.5	803	103.3	248	90.1
カリフラワー	63	98.1	298	103.7	60	97.3	344	135.0	63	93.4	310	118.7	186	96.2	317	118.4
ブロッコリー	679	93.6	473	105.6	628	85.0	486	137.8	508	68.3	455	145.8	1,814	82.2	473	127.6
サラダな	37	95.9	272	118.1	33	83.8	276	121.3	32	83.6	300	133.8	102	87.8	282	124.1
パセリ	23	118.9	958	98.0	20	99.2	1,001	104.2	21	91.8	1,101	121.3	64	102.7	1,018	107.6
チンゲンサイ	144	110.0	266	96.5	122	99.8	276	107.9	114	94.9	286	107.3	380	101.8	275	103.4
エンダイブ	6	91.6	489	92.7	5	78.7	546	115.1	5	79.4	789	122.8	16	83.6	593	108.9
ミニトマト	707	109.3	533	84.8	575	88.3	643	120.6	583	94.9	646	112.5	1,865	97.5	602	104.1
とうもろこし	1,593	93.7	283	120.0	1,519	85.5	257	128.6	1,465	87.5	211	121.6	4,577	88.8	251	123.7
いんげん	119	92.7	816	112.7	95	88.9	756	106.5	81	66.0	945	133.5	296	82.4	832	116.4
そらまめ	114	93.8	464	102.4	45	61.4	336	110.6	5	81.0	623	120.4	164	81.6	434	108.3
えだまめ	312	90.0	1,119	120.0	401	99.3	993	119.8	400	85.0	911	111.6	1,113	91.1	999	117.0
やまといも	71	128.6	566	82.0	59	121.3	549	82.4	64	131.0	548	83.1	194	127.1	555	82.5
根しようが	225	114.6	664	96.4	205	105.1	654	102.0	179	83.7	643	113.9	609	100.6	655	103.9
マッシュルーム	52	121.8	793	97.3	44	104.5	784	98.6	46	117.2	776	96.5	143	114.4	784	97.5

品目 (果実)	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	258	126.5	1,042	99.0	319	94.1	1,015	96.1	348	104.6	999	98.1	926	105.6	1,016	97.7
(ハウスみかん)	258	126.5	1,042	99.0	319	94.1	1,015	96.1	348	104.6	999	98.1	926	105.6	1,016	97.6
かんきつ類	509	96.8	268	92.9	419	95.2	251	92.3	323	83.2	256	100.8	1,251	92.4	259	94.9
りんご類	772	75.0	475	133.6	597	72.1	515	140.4	533	66.9	538	139.1	1,902	71.7	505	137.1
(ふじ)	536	69.4	517	139.7	400	68.6	558	141.5	354	63.5	582	138.6	1,290	67.4	548	139.7
いちご類	38	99.9	1,674	97.2	23	60.2	1,781	129.4	15	67.4	1,861	130.3	75	77.2	1,744	114.6
メロン類	1,581	102.1	411	101.0	1,030	77.0	481	106.2	951	84.9	504	105.3	3,562	88.9	456	103.1
(アールスメロン)	164	113.1	789	89.0	168	78.1	850	105.6	174	89.5	772	100.3	506	91.2	804	98.7
(アムスメロン)	75	104.4	452	103.3	24	40.2	411	98.7	17	68.4	406	108.6	116	74.2	437	104.2
(貴味メロン)	543	106.7	375	105.5	350	71.3	369	103.9	204	64.1	380	109.5	1,097	83.3	374	105.9
びわ	9	25.9	1,386	132.8	1	66.5	1,425	133.8	0	1400.0	1,359	42.0	11	27.9	1,390	133.1
すいか類	3,226	83.2	217	117.8	3,161	85.2	249	121.8	4,405	117.2	235	106.1	10,792	95.1	234	115.0
(すいか大玉)	2,443	81.8	213	119.3	2,454	83.3	251	122.8	3,745	122.9	229	104.5	8,642	96.2	231	114.9
(ごだますいか)	782	88.0	230	113.1	707	92.6	244	118.5	660	93.0	267	115.9	2,150	91.0	246	115.8
日本なし類	19	123.4	958	92.2	51	110.0	849	95.5	224	154.1	652	80.7	293	142.0	706	83.7
(なし(幸水))	19	123.4	958	92.2	50	110.3	859	95.2	221	152.3	656	81.0	289	141.0	710	83.9
ぶどう類	237	107.8	1,719	107.8	303	112.6	1,581	101.8	465	125.5	1,402	95.1	1,005	116.9	1,531	100.1
かき類	0	88.2	1,266	194.2	2	241.7	1,189	90.2	5	247.9	1,059	94.4	7	238.4	1,095	95.5

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	124	70.0	79	106.1	50	98.4	91	117.6	27	72.0	101	120.3	201	75.7	85	111.2
にんじん	1,984	122.8	103	74.6	748	75.7	107	93.9	242	75.3	134	131.2	2,974	101.7	107	84.6
キャベツ類	911	63.5	74	95.4	180	66.2	59	106.3	40	108.4	66	110.0	1,132	64.9	71	96.7
ほうれんそう	7	103.6	474	117.7	6	132.6	466	96.6	3	73.4	655	114.1	16	102.6	509	107.3
ねぎ	295	115.9	337	81.3	214	100.2	292	69.9	195	86.9	319	104.8	704	101.7	318	83.8
レタス類	18	63.0	282	164.9	16	85.6	271	133.8	16	87.7	302	134.5	50	76.3	285	146.3
きゅうり	196	114.3	299	140.9	191	103.5	282	132.0	174	96.0	380	165.7	561	104.4	319	145.7
なす	49	108.9	380	110.5	44	91.9	311	109.5	36	75.9	336	135.9	128	91.9	344	118.4
トマト	295	92.0	283	87.3	269	91.1	258	109.1	111	54.2	258	113.4	675	82.3	269	100.1
ピーマン	9	79.7	407	117.3	7	83.4	442	142.7	10	171.1	433	137.9	26	102.4	426	130.3
さといも	11	89.4	335	111.6	6	68.5	335	106.9	3	79.4	333	115.3	20	81.0	335	110.5
ばれいしょ類	224	66.2	54	46.5	294	69.5	62	46.8	255	53.2	69	56.1	773	62.3	62	49.8
たまねぎ	46	36.9	44	73.4	3	13.4	65	78.5	3	41.7	93	65.3	52	33.7	48	71.6
かんしょ	276	109.5	215	106.2	168	77.8	216	118.6	125	81.8	228	133.8	570	91.6	218	116.4
かぶ	248	83.8	122	113.7	198	108.8	115	104.6	196	125.9	108	92.6	642	101.3	115	104.7
こまつ菜	10	72.6	277	92.2	8	87.3	307	111.4	14	147.8	258	86.7	32	98.4	277	94.7
しゅんぎく	3	89.5	656	134.9	2	85.9	750	159.4	2	89.2	992	129.9	7	88.3	783	139.2
サラダな	14	96.2	239	109.1	12	73.9	242	114.9	13	85.2	298	142.9	39	84.8	260	122.2
パセリ	15	131.9	736	94.7	11	107.9	749	97.7	8	97.1	906	115.0	35	113.8	782	100.6
ミニトマト	90	129.6	550	79.7	73	74.3	628	117.4	84	107.3	448	102.3	247	100.4	539	98.2
とうもろこし	281	106.8	281	114.1	293	71.0	270	124.0	565	91.8	239	122.6	1,139	88.2	257	121.0
いんげん	37	84.1	903	116.0	12	62.8	711	103.9	4	67.0	640	112.9	53	76.8	840	114.4
えだまめ	72	80.5	1,012	122.4	68	82.2	846	126.9	54	70.6	721	112.6	193	78.1	873	121.9
やまといも	45	134.1	583	85.9	39	117.2	556	85.0	43	135.1	552	85.0	127	128.7	564	85.4

品目 (果実)	6月下旬				7月上旬				7月中旬				6月下旬～7月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	381	135.5	439	97.5	339	70.0	409	102.0	239	63.3	412	108.0	959	83.9	422	103.7
(アールスメロン)	18	164.6	577	86.6	27	74.2	524	92.0	15	56.4	570	112.6	60	81.3	551	98.2
(アムスメロン)	75	105.2	452	103.0	24	40.2	411	98.7	17	69.0	406	108.7	116	74.6	437	104.1
(貴味メロン)	281	146.9	427	96.3	275	73.7	395	104.0	184	65.4	390	108.0	739	87.5	406	104.6
すいか類	1,346	82.7	216	120.2	892	72.5	252	122.4	672	107.9	236	102.8	2,911	83.6	232	117.1
(すいか大玉)	1,284	82.2	216	120.8	837	71.1	253	123.1	632	111.2	237	102.4	2,752	83.2	232	117.6
(ごだますいか)	63	94.3	227	107.3	55	103.4	234	111.6	41	73.5	230	106.7	159	90.6	230	108.4

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 8月の見通し

野菜

北海道、東北及び高冷地産の出荷が最盛期となる。

北海道、北東北産の「だいこん」「にんじん」は降雨、日照不足により肥大不足など生育に影響が出ている。「はくさい」「キャベツ」「レタス」等の高冷地産の葉物は7月下旬の高温・干ばつの影響から生育が停滞しており、8月の入荷は出方が鈍い見込み。「ピーマン」「きゅうり」「トマト」等の果菜類は遅れていた東北産の入荷が回復すると見込まれる。

野菜全体では、入荷量は前年及び平年比並、価格は前年及び平年をやや上回る見込み。

果実

「すいか類」「メロン類」に加え、「もも」「日本なし類」「ぶどう類」の入荷が増える。

「すいか類」は主産地で生育が良く、気温が高いため生育が前進することが見込まれるが、低温と日照不足が続いた北海道では小玉傾向が予想される。「日本なし類」では、関東産地の幸水は切上りが早まり、旧盆後は栃木県や福島県産の幸水が多くなることが予想され、入荷量は少なかった前年をかなり上回るが、平年をやや下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
トマト	⇒	↓↓↓	↗	↑↑	主産地は北海道、青森県。主産地が低温と日照不足により生育遅れ、その他産地では高温による花飛びも見られる。入荷量は少なかった前年並で、平年をかなり下回る見込み。
さといも	⇒	↓↓↓	↘	↗	主産地は千葉、宮崎県。本県では高温、干ばつで生育に圃場間差が見られるが、総体的には前年並の作柄が見込まれる。入荷量は少なかった前年並で、平年をかなり下回る見込み。
かんしょ	⇒	⇒	⇒	⇒	主産地は千葉、茨城県。両県とも定植後の生育は概ね順調であるが、高温、干ばつの影響で形状不良が増えることが懸念される。入荷量は前年及び平年並みの見込み。
日本なし	↗↗	↘	↘	↗	主産地は千葉、茨城県。全国的に開花が早まり、幸水、豊水とも入荷のピークが前倒しになることが予想される。入荷量は少なかった前年をかなり上回り、平年をやや下回る見込み。

増加 減少

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

日本なし

主要産地の日本なしの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	29年8月入荷量	29年8月シェア率
福岡	521 t	7.2 %
千葉	2,024 t	27.9 %
茨城	2,044 t	28.2 %
栃木	1,285 t	17.7 %

今後の競合産地の動向は?

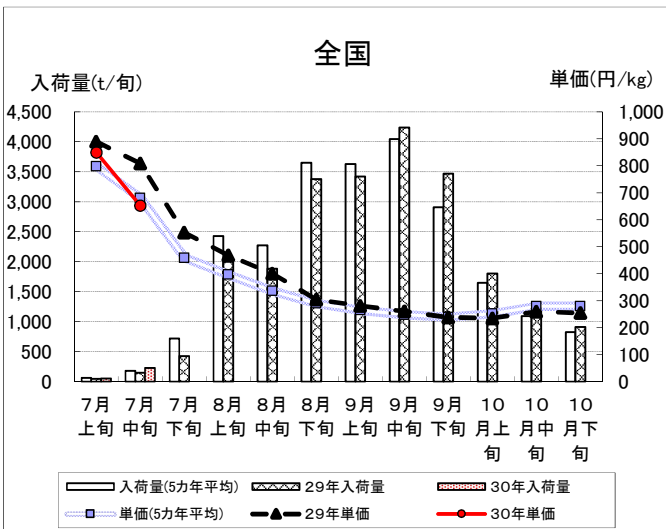
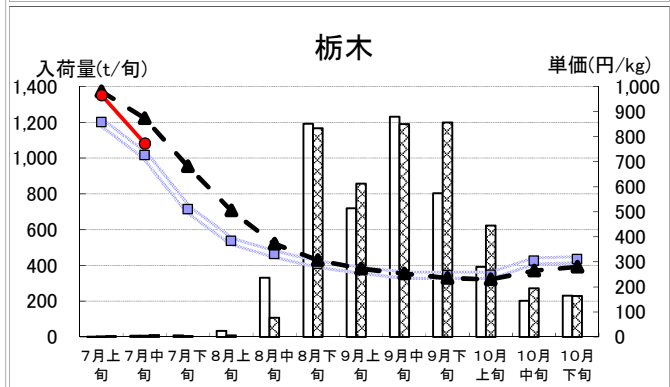
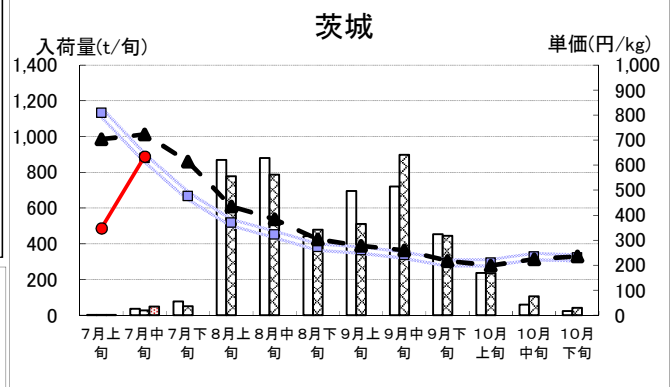
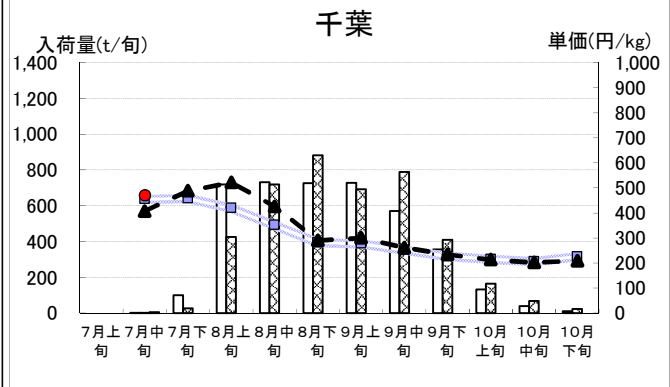
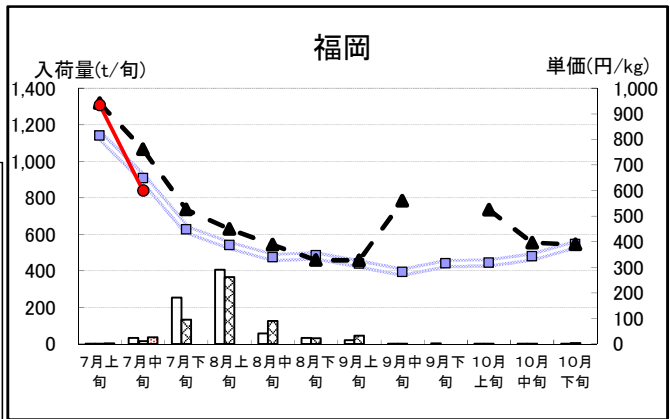
東京中央卸売市場への日本なしの主な入荷は、7月から11月頃までとなります。佐賀県、福岡県などの九州地方から始まり、千葉県・茨城県、そして栃木県、福島県へ産地が南から北へとリレーしていきます。

「幸水」は、日本なし入荷量のおよそ4割を占める主力品種ですが、例年であれば、7月中旬まではハウスものが出回り、7月下旬からは露地ものに切り替わります。その後、「豊水」、「あきづき」、「新高」の順に入荷します。

本年は、全国的に開花が遅かった前年、また、平年と比べても早まっています。本県産「幸水」の大田市場への入荷は7月20日からと、前年よりも7日早くなりました。福岡県などの九州産地は色回りが若干遅く、7月20日から10kg箱での出荷に切り替わり始め、7月末がピークとなる見通しです。前年と同様、これまで降雨が少なく経過しているため、小玉傾向が懸念されます。

今後の見通しとして、「幸水」では千葉県、茨城県の入荷が盆前にピークを終え、続く栃木県、が盆中、福島県が盆後に入荷のピークを迎える見込みです。「豊水」の入荷開始は、福岡県で盆明け頃、千葉県、茨城県で下旬頃となる見込みです。

8月入荷予測	8,000t(前年比110.2%、平年比95.9%)		
8月価格予測	350円(前年比93.6%、平年比104.8%)		
8月市況予測	(上旬) 弱保合 ↘	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 弱保合 ↘



Ⅱ 花き(切花)情報

7月(中旬)までの経過

7月上旬から中旬にかけて新盆需要の動き。入荷量は平年よりかなり下回り、相場は平年をかなり上回った。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	6月下旬から7月上旬は平年をかなり下回った。7月中旬は平年をかなり上回ったものの、新盆後は量が少なくなった。
相場	平年をかなり上回った。新盆後の急な入荷量の減少により、輪菊の相場が上がった。
動向	特に輸入の菊類の入荷量が平年を大幅に上回った。

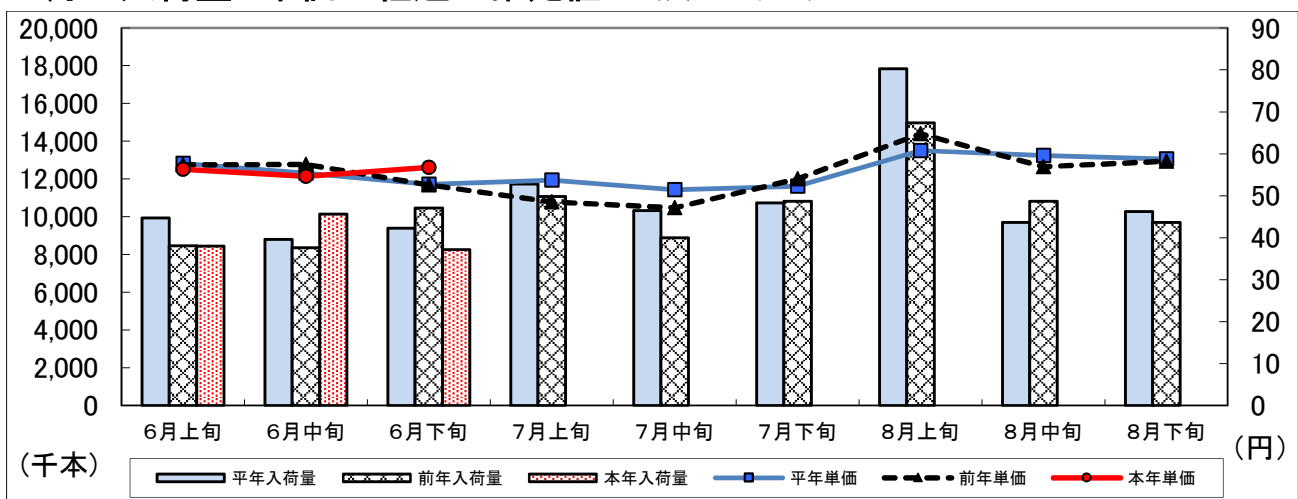
品目別経過

品目	経過	
輪菊	F A J	7月前半は白、黄色は入荷数量少なかった。愛知県主体の入荷で相場は安定した。
	東京フラワーポート	新盆以後は入荷が激減し、高単価の相場となった。
スプレー菊	東京フラワーポート	小菊が少ないこともあり、引き合いは強めだった。

8月の見通し

品目	見通し	
輪菊	世田谷花き	旧盆需要は、入荷は平年並で相場は保合から強保合。
	F A J	旧盆需要期に数量が増え、相場が上がる。8日前後にピークとなる見込み。
ケイトウ	大田花き	旧盆需要は久留米系中心の取引、下旬以降はブライダルや秋商材の需要でボンベイ、石化系の引き合いが強くなる。

6月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	H30.6月				累計（H30.1～H30.6月）			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	19,341	0.87	173	0.88	120,892	0.90	199	1.02
だいこん	1,753	0.82	85	0.93	14,007	0.85	113	1.31
にんじん	1,614	0.89	84	0.64	7,252	0.84	146	1.00
はくさい	942	0.82	73	1.05	8,293	0.84	103	1.08
キャベツ	3,853	0.95	67	0.97	21,954	0.88	111	1.16
ねぎ	668	0.85	318	0.86	4,731	0.83	325	1.10
トマト	1,063	0.76	251	0.85	4,842	0.80	320	0.97
きゅうり	636	0.68	274	1.10	4,029	0.77	285	1.05
ばれいしょ	1,506	0.96	60	0.45	8,726	1.02	108	0.56
たまねぎ	1,323	0.86	73	0.77	10,863	0.93	99	0.95
レタス	824	0.71	123	1.01	5,055	0.86	203	1.22
果実	4,040	0.88	364	1.08	24,025	0.86	411	1.11
みかん	32	0.72	953	1.11	3,179	0.71	324	1.26
かき類	0	0.74	86	0.05	109	0.72	332	1.16
グレープフルーツ	123	0.94	154	0.80	563	1.02	217	0.95
なし類	0	1.27	1,876	1.01	33	2.20	315	1.18
ぶどう類	51	0.79	1,097	1.00	329	1.08	554	1.03
いちご類	18	0.91	937	0.96	2,663	0.95	1,142	1.03
すいか類	1,154	0.71	198	1.05	1,986	0.79	246	1.06
メロン類	804	0.94	366	0.98	1,501	0.89	386	0.97
バナナ	465	0.87	160	1.08	2,457	0.81	166	1.13
りんご	255	0.70	453	1.35	3,143	0.87	326	1.19
その他	221	0.91	144	0.87	1,528	0.94	182	0.98
青果物合計	23,602	0.87	206	0.94	146,445	0.89	233	1.05

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	H30.6月				累計（H30.1～H30.6月）			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	1,423	0.38	55	1.01	15,766	0.66	59	1.05
きく	533	0.36	55	1.03	5,128	0.63	63	1.03
バラ	54	0.27	62	1.05	664	0.60	78	1.12
カーネーション	184	0.41	43	1.00	2,243	0.72	44	0.98
枝物	27	0.37	98	0.85	365	0.68	105	0.97
鉢物	136	0.86	109	0.95	737	0.92	131	1.00
その他	2	1.00	52	0.89	18	0.95	59	0.76
花き合計	1,588	0.40	61	1.07	16,886	0.67	64	1.05

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

※平成30年4月1日から市川市地方卸売市場が民営化され調査対象外となった。

IV や っ ら ゃ ば 閑 話

「屋根の上のニラ～芝棟のこと」

大田市場内に事務所を構える全農の各県本部事務所や各県事務所が、市場出荷された各産地の青果物の品質調査を行うことがあります。調査内容は目的、品目により異なりますが、荷姿、外観、規格、鮮度、食味などを他の産地と比較することで、自分の産地が抱える課題や改善点を把握することができます。

調査は買上げた出荷物で行うため、調査後の青果物を‘お裾分け’として貰えることもあるのですが、今年はどういう訳かニラを貰う機会が多くありました。そして、私がニラで思い出したのが「芝棟（しばむね）」のことです。

「芝棟」とは、日本家屋の屋根の仕上げの一種で、茅葺屋根の頂上部分に囲いを設けて土を載せ植物を植栽し、土と植物の根張りによって屋根の強度を増し家屋を風雨から守るという伝統的な手法です。芝棟について最も体系的にまとめられた書籍は、「芝棟：屋根の花園を訪ねて」（亙理俊次著）と思われませんが、本著は芝棟の技法や使われる植物の種類、全国の分布などを詳細に調査した労作です。芝棟は著者が主に調査を行った1970～80年代にあっても既に忘れられつつあった技術で、本著で紹介されている建物も今日では多くが失われていると思われます。

芝棟ではイチハツ（アヤメの仲間）、イワヒバ、オニユリなどの日照り、乾燥に耐え、根張りのよい植物が主に用いられましたが、中にはアカマツなどの木本が着生していた例もあり、調査では多種多様な植物が確認されています。芝棟の植物には人為的に植栽されたもののほかに、鳥や風によって運ばれた植物も多くあったようで、時間を経るにつれ屋根の上には著者が花園と呼びたくなる景色がつけられていったのでしょう。

そして、その芝棟利用植物一覧の中にニラもありました。ニラは根張りがよいため、芝棟には意図的に植栽されました。ちなみに、屋根にニラを載している建物は現代の建築物にもあります。建築家の藤森照信が設計した作家 赤瀬川原平の自宅がそれで、通称「ニラハウス」と呼ばれています。もっとも「ニラハウス」には芝棟の機能はなく、ポット植えのニラを無数に屋根に載せたものですが、数多くある植物の中から敢えてニラを選んだところに建築家と施主の遊び心があります。

芝棟は屋上緑化の先駆けといえるものですが、現代の屋上緑化の状況をみると平成12年から28年までの17年間に全国で約471ha、実に東京ドーム100個分の施工面積があり、屋上緑化面積は年々増加しています（出典：国土交通省HP）。10月11日に開場する豊洲市場でも水産仲卸売場屋上にヒートアイランド対策の広大な屋上緑化広場が整備されています。豊洲市場の屋上は芝生を中心とした植栽のようですが、ふと見上げてニラが覗いていたら建物への愛着がわく気がします。

（狐の茶袋）

V 首都圏揭示板



暑い夏にキュウリを! 「キュウリビズ®キャンペーン」

7月19日大田市場内で東北6県（青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島）による「キュウリビズ®キャンペーン」が実施されました。

夏季は東北産野菜のシェアが大きくなる時期ですが、キュウリは7月～9月に関東地区に入荷する70%以上を東北産が占めており、産地が連携したプロモーションが継続的に展開されています。

連日の猛暑が続く中、試食には冷やしたキュウリ丸々1本が振舞われ、多くの買参人でにぎわっていました。



キャンペーンの様子



毎月19日は「いいきゅうりの日」です



大和芋主産県の合同試食宣伝会が開催されました

7月23日大田市場内で大和芋の主産地の3県連（JA千葉・JA群馬・JA埼玉）合同の試食宣伝会が開催されました。

大和芋の東京都中央卸売市場における千葉県産のシェアは6割を超え、群馬、埼玉と併せると3県で9割以上を占めています。

合同でのPRが初めてとなる今回は、各産地の食べ比べの趣向で、千葉はざく切りの白だし味、群馬はとろろのめんつゆ味、埼玉は千切りのわさび醤油味を提供しそれぞれ好評を得ていました。

他県産地は競合するライバルですが、品目のPRや消費喚起のためには今回のような県を越えて連携した取組も有効な手段であると思われます。



試食の様子（手前が千葉県エリア）



各JA県連担当者と東京青果(株)担当者



千葉県産なしの出荷が今年も始まりました！

7月20日、千葉県内の各産地に先駆けてJA長生（一宮・岬梨組合）の簡易被覆栽培の「幸水」が大田市場に入荷しました。初競りには「待ってました」とばかりに多くの買参人が集まり、ひときわ賑わいを見せる中で、10kg箱（20玉入り）7,000円で競り落とされました。

また、一宮・岬梨研究部の若手生産者も大田市場に駆けつけ、自分たちのなしがいくらで競り落とされるか、期待に胸を膨らませて見守りました。

全国でなしの生育が早まる中で、本県の「幸水」も盆前に入荷ピークを迎えることが予想されています。実需者からは今年も「味が自慢の千葉の梨」に期待が注がれています。



初競りのようす



平成30年度産なしの一斉消費宣伝を開催します

本年度から県、(公社)千葉県園芸協会、全農千葉県本部、千葉県果樹園芸組合連合会、千葉会が連携して「平成30年度産なしの一斉消費宣伝」を開催します。昨年度までは千葉県、全農千葉県本部それぞれで行ってきた、9月を中心とした消費宣伝活動を一括りにし、さらに千葉県果樹園芸組合連合会を加え、千葉県内、県外の量販店において、一体的に千葉県産の梨をPRすることとなりました。

現在、豊水でのフェアを中心に千葉会の各卸売業者と打ち合わせを行ってます。今年は異常気象で生育の進み具合が予測しづらいため、フェアの日程が決めにくいとの話も聞いています。また、各産地の出荷時期が重なり、売り場の取り合いになる可能性もあります。効果的な販売促進のため、各産地は正確な情報発信を行い、フェア開催時には積極的に参加いただき、一緒に千葉県産なしの販売を盛り上げましょう。



昨年の9月フェアの様子